

厚生労働省 宮崎労働局発表  
令和5年6月23日

【照会先】

宮崎労働局 労働基準部 健康安全課  
課長 松澤 良  
主任地方産業安全専門官 木野宮柔剛  
(電話番号) 0985-38-8835

## 令和5年度「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰式」の実施について

宮崎労働局（局長 <sup>さかね</sup> 坂根 <sup>のぼる</sup> 登）は、令和5年度「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」の受賞者として、「優良賞」2事業場、「奨励賞」3事業場、並びに「功績賞」2名、「安全衛生推進賞」1名を決定しましたので、お知らせします。

それぞれの賞ごとの受賞事業場等は別紙のとおりですが、表彰式を、全国安全週間期間中の7月3日（火）13時30分からホテルメリージュで実施します（詳細は別添参照）。

なお、表彰式では、厚生労働大臣表彰として「功績賞」を受賞された1名に対する伝達授賞式も併せて執り行います。

### 【参考】

#### ○「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」について

宮崎労働局では、全国安全週間の取り組みとして、毎年、安全衛生水準が極めて高く、他の模範と認められる優良事業場や、長年にわたり安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした団体又は功労者に対し、宮崎労働局長から表彰状を授与しています。

本年度の受賞事業場及び個人受賞者は、別紙「令和5年度安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿」のとおりです。

## ○「全国安全週間」について

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念のもと、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、戦中戦後の混乱期を含め、一度も中断することなく続けられ、今年で96回目を迎えます。

近年の労働災害については、墜落・転落などの死亡災害は依然として後を絶たず、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する労働災害による死傷災害が増加傾向にあります。

このような状況において労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには宮崎労働局第14次労働災害防止推進計画に基づく施策を着実に推進するための不断の努力が必要で労使一丸となった取り組みが求められます。

そのため、令和5年度は、「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」のスローガンの下、全国で7月1日（土）から7日（金）までを「全国安全週間」、6月1日（木）から30日（金）までを「準備期間」として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組が実施されます。

### （令和5年度「全国安全週間」スローガン）

「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」

令和5年度  
安全衛生に係る厚生労働大臣表彰受賞者名簿

## 1 功績賞

地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

● はらだ ひろみつ  
原田 紘光

一般社団法人 日本労働安全衛生コンサルト会 宮崎支部長  
(原田労働安全衛生コンサルタント事務所 所長)

※ (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会宮崎支部の事務局長、支部長として、同支部の活動計画の立案及び調整を行う等、同支部の運営を支え、地域の安全衛生水準の向上発展に多大に貢献している。

**令和5年度  
安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿**

## 1 優良賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

《選択評価事項：安全確保対策》

● ゆうげんがいしゃ わ だ もくざい  
**有限会社和田木材**

小林市細野 1250  
林業

※予め、作業現場全体を踏査した結果、崩壊危険個所及び伐木作業時に危険性の高い箇所などを地図にプロットし、立木の育成状況を踏まえたリスクアセスメントを行い、作業を開始している。また、ヒヤリハットが発生した際、各作業員が、原因の究明、実施すべき作業行動の検討及び他の作業員の意見を確認することで、職場全体の安全意識及び能力向上を図っている。

《選択評価事項：安全確保対策》

● ふ じ でん き か ぶ し が い し ゃ  
**富士電機株式会社**  
のべおか いけたいようこうはつでんしょけんせつこうじ  
**延岡くじら池太陽光発電所建設工事**

延岡市上伊形町 2868 番 9 外  
建築工事業（太陽光発電設備設置工事）

※重機災害防止を積極的に図っており、各重機に「セフティアラート」を装着し、重機周辺に作業員が接近した際はアラームで警告することで重機との接触を防止しているほか、路肩にひと山残しの実施、赤旗・注意喚起旗・カラーコーンを設置することで重機運転中の墜落・転落防止を図っている。

## 2 奨励賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

《選択評価事項：安全確保対策》

● かぶしがいいしゃこうでんしゃ **株式会社興電舎** みやぎましてん **宮崎支店**

宮崎市佐土原町下那珂字下ノ山 2940 番地 63  
電気通信工事業

※本社に安全管理室を設け、同室の主導の下、リスクアセスメント、改善提案活動など自主的な安全衛生活動を展開している。また、毎月、安全衛生委員会を開催し、労使双方の意見を出し合うほか、年2回社内の安全大会を開催することで労働者の安全衛生意識の高揚を図っている。

《選択評価事項：健康確保（有害物）対策》

● みやぎきふじつう **宮崎富士通コンポーネント株式会社** かぶしがいいしゃ ほんしゃこうじょう **本社工場**

日南市大字東弁分乙 1011  
電気機械器具製造業

※化学物質リスクアセスメントの実施に加え、化学物質取扱責任者が化学物質管理カードを作成し、化学物質の取扱作業者に危険性・有害性のほか、着用すべき保護具の必要性を周知している。加えて、看護師が常駐する健康管理室を設け、労働者の健康確保の強化を図っている。

《選択評価事項：安全確保対策》

● あんどう はざま う えだこうぎょうとくていけんせつこう じきょうどうきぎょうたい **安藤・間・上田工業特定建設工事共同企業体** みやぎきいくせいぼくじょうさぎょうしよ **宮崎育成牧場作業所**  
みやぎきいくせいぼくじょうしよしせつせいびこうじ **宮崎育成牧場諸施設整備工事**

宮崎市花ヶ島町大原 2347  
建築工事業（鉄骨・鉄筋コンクリート業）

※災害リスクの高い作業について「繰り返さないための安全10項目」を独自に策定、関係請負人に周知しているほか、各作業場所に掲示し、見える化を図り、労働者の安全意識向上を図っている。加えて、安全衛生強調月間を定めて、重機の死角確認やVRによる危険体験を実施し、災害防止を図っている。

### 3 功績賞

地域の中で、地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

● やさき たけし  
矢崎 武

独立行政法人労働者健康安全機構 宮崎産業保健総合支援センター 基幹相談員  
(西部労働衛生コンサルタント事務所代表)

※宮崎産業保健総合支援センターの相談員として産業保健活動に長く携わり、また、産業保健研修会の講師を務め、宮崎県における産業保健従事者の人材育成、産業保健活動の推進に多大に貢献している。

● おかどめ のぶお  
岡留 信夫

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会宮崎県支部  
特定自主検査研修講師兼巡回指導員  
(コマツ宮崎株式会社 営業本部サービス事業部長)

※(公社)建設荷役車両安全技術協会宮崎県支部の巡回指導員として、長年にわたり車両系建設機械等の特定自主検査に関する技術指導を行うほか、特定自主検査研修の講師を務め、検査員等の養成と教育に多大に貢献している。

### 4 安全衛生推進賞

地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

● とみなが よしろう  
富永 吉郎

宮崎県中部地域産業保健センター コーディネーター

※中部地域産業保健センターのコーディネーターとして、事業場や医療機関への訪問活動等を通じ、健康診断実施後の医師の意見聴取、ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導等を積極的に行い、産業保健活動の推進に多大に貢献している。

## 『令和5年度安全衛生に係る宮崎労働局長表彰式』

表彰式を下記により、執り行います。

### 記

- 1 日 時 令和5年7月3日(月) 午後1時30分から
- 2 場 所 ホテルメリージュ 3階 鳳凰の間  
(宮崎市橘通東3丁目1-11、TEL0985-26-8992)
- 3 主 催 宮崎労働局
- 4 式次第
  - (1) 開 式
  - (2) 宮崎労働局長挨拶
  - (3) 宮崎労働局長表彰状授与
  - (4) 閉 式
- 5 記念撮影 閉式後(午後2時00分頃から)
- 6 取材は、予約なしでも可といたします。